

【自己評価結果公表シート】

令和 3 年度

認定こども園 さんない幼稚園

1. 本園の教育目標

『強く、正しく、愛らしく』の教育目標に基づいて本園は次の項目を掲げます。

- 1) 丈夫なからだづくりと自分で出来ることは自分でする強い意志を持たせる。
- 2) 基本的な生活態度を養い日常での良い習慣や善悪の判断力を身に付けさせ、同時に集団生活の中で自主性、持続性、及び協調精神の芽生えを培う。
- 3) のびのびと明るくキラキラ輝く瞳、喜怒哀楽も自己主張もいっぱい表現できる心を育てる。加えて思いやりの心も育てる。

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

保育教諭とのかかわりだけでなく地域の方々との触れ合いを持ち色々な遊びや技術を学ぶ中、人とつながる心地良さや安心感を築き主体的に活動できる心を育てる。
挨拶は人とのかかわりの第一歩です、挨拶がすすんでできるよう毎日の生活の中で身につけさせていく。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

(良 A→B→C 悪)

評価項目	結果	理由
日常保育のための環境構成を行っているか	A	<ul style="list-style-type: none">• すべてのこどもにとって平等に乳児保育・幼児保育の機会が保障されるために保育室・園庭などの環境設置を常に議論し柔軟に変更していく。• 環境を変えることでこどもの姿を観察し、園全体としてこどもたちが自立できる環境設定を行う。• 職員会議では毎回、日々の保育のなかでの気づきなどについて話し合い環境構成を心がけている。

安全・衛生点検に心がけているか	A	<ul style="list-style-type: none"> 兄弟・姉妹のどちらか一方が欠席(発病)の場合、二人共欠席を要請している。(コロナウイルス感染の予防の為) 基本的な手洗い・うがい・消毒・マスクの徹底を行っている。 玩具・備品において消毒・除菌を心掛けている。
食育についてどのように取り組んでいるか	B	<ul style="list-style-type: none"> 紙芝居・絵本・パネルシアター等の身近な教材を使って食に関する意識を持たせている。 食の実践として野菜の栽培をし、育ちの様子をこどもたちに観察記録をつけさせている。 コロナ禍の中であり黙食が出来るようにすすめている。
記録の点検・確認がなされているか	A	<ul style="list-style-type: none"> こどもたちの日常での保育記録や行事等の特別な記録は、保育と評価・点検し次の指導計画を立てることに役立っている。 会議の記録やこどもに関する記録を園長が必ず目を通すことになっている。又記録の管理場所を確保している。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
A	取り組むべき課題について全教職員が共通に理解し、それぞれ自己評価し取組状況を話し合うことによって職員も意識が芽生えている。

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
特別支援教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援を要する子の受け入れをする中で福祉機関と連携をとりながら活動を見守っている。 ・ 乳幼児において個別指導対応が必要とされる場合、臨床心理士のアドバイスを受けながら対応している。
安全・衛生への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎朝遊具備品の点検を行い記録している。 ・ 常に室内・園内等の換気に注意し空気清浄器を作動させ窓を開け空気の入替えに心がけている。 ・ 天井に設置している扇風機を作動し温度を調節している。
園に対する保護者の満足度の把握	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍の中で保護者の園内の出入りは玄関口までにとどめている。 ・ その中でこどもの活動内容を LIVE 配信し、映像を通して保護者がこどもの様子を把握出来るようにしている。 ・ その点についての満足度は得られている。